第68回定時総会関連行事

令和6年度 本部賞表彰式

一般社团法人 送電線建設技術研究会

1. 表彰規程(抜粋)

- 第1条 送電線建設工事に関する調査研究や工事の施工等を通じて技術の 向上と発展、工具・工法等の開発改善又は安全・教育等に貢献し た者を表彰する。
- 第2条 表彰の時期は、定時総会開催日とする。

2. 令和6年度 本部賞各賞受賞者のご紹介

[特別賞]

(規程)

特別賞は、当会の理事会もしくは委員会活動に、永年に亘り尽力し、かつ 顕著な功績を挙げ、送研の発展に寄与したと認められる者で、理事長が推 した者

※敬称略

栗原工業株式会社 栗原 信英 氏



「功績賞」 表彰該当者なし

(規程)

功績賞は、調査・研究など当会の活動において優れた成果をあげ送電線 建設に多大の功績のあった者。

[杉山賞]

(規程)

杉山賞は、安全・教育など当会の活動において格別の功労のあった者。

※敬称略 支部順

株式会社タワーライン・ソリューション 橋本 浩之 氏 栗原工業株式会社

安永 充宏 氏

以上2名

(表彰式)

第68回 定 時 総 会



「功労賞]

(規程)

功労賞は、永年に亘り送電線工事に従事し、かつ、他の模範となる者又 は適切な工事の指導により幾多の工事を完成させた者。

> ※敬称略 支部順株式会社栗原送電工業 蘇武 正秀 氏 ヨシムラ電設有限会社 吉村 秀司 氏 株式会社かんでんエンジニアリング 上山 和也 氏 北九送電株式会社 川村 清志 氏 岳南建設業株式会社 甲斐 靖弘 氏 以上5名



「技能顕彰]

技能顕彰規程 (抜粋)

第1条 送電線建設技術研究会(以下「送研」という)が、送電線建設工事及び関連工事の高所作業に関する卓越した技術・技能と見識を有する技術者を讃えて顕彰し、後継者の研鑽の目標を示すと共に、将来に向け高度な技術・技能の維持・継承を目的に技能顕彰制度を定める。

(称号)

第2条 技能顕彰者には「マスターラインマン」の称号を授与して讃え、 公表するほか「送研」の技能顕彰者名簿に永くその名を留める。 (顕彰の実施)

第3条 毎年1回、通常総会で顕彰する。

※敬称略 支部順 東西架線工事株式会社 森永 和也 氏 満吉 氏 昭和電設株式会社 齋藤 木村電設株式会社 村山 一弥 氏 氏 不二平建設株式会社 永尾 カ 氏 西川電業株式会社 永井 崇 太陽電気工事株式会社 松永 光生 氏 氏 栗原工業株式会社 森重 大樹 株式会社ケイ・テック 氏 後藤 薫 株式会社ハシモト工業 氏 大谷 誠 株式会社四雷工 濱﨑 大輔 氏 株式会社九南フィールドエンジニアリング 永山 和彦 氏 株式会社パワーライン 岩下 直樹 氏 以上 12 名



[技術賞]

(規程)

技術賞は、工法、機械、工具、システム等の開発又は改良により工事の効率化、品質の向上、作業の安全及び環境の改善等に貢献した者。

※敬称略 技術委員会選考の件名順

開発件名1:電動架線機の開発

代表者 株式会社電力機材サービス 藤田 教昌 氏 株式会社関電工 長谷川 仁 氏 佐藤建設工業株式会社 佐藤 光徳 氏 株式会社タワーライン・ソリューション 石田 広樹 氏

以上4名

(表彰式)

第68回定時総会一般社団法人送電線建設技術研究会

開発件名2:エレベータ化リフトクライマーの開発

代表者 株式会社タワーライン・ソリューション 石田 広樹 氏 ヒカリ興業株式会社 川崎 哲也 氏 株式会社タカミヤ 駒村 圭亮 氏

以上3名



開発件名3:巻付型ラッピングマシンの開発

代表者 株式会社シーテック 田原 孝志 氏 株式会社シーテック 古山 慎也 氏 株式会社シーテック 高柳 俊介 氏 株式会社安田製作所 纐纈 玲朗 氏 以上4名



[技術奨励賞]

(規程)

なお、技術賞に準じると評価される技術賞候補については、技術奨励賞 (技術賞として申請のあったものの中から選考)とする。

※敬称略 技術委員会選考の件名順

開発件名1:鉄塔基礎工事におけるバランスリフトの開発

代表者 九州電力送配電株式会社 田中 隆博 氏 株式会社九電ハイテック 網代 義文 氏 三桜電気工業株式会社 戸高 和彦 氏 以上3名



開発件名2:油圧ポンプの改良について

代表者 株式会社九建 三和テッキ株式会社 柳原機鋼株式会社

田中 隆浩 氏 竹田 良太 氏 橋本 光貴 氏 以上3名

(表彰式)



(受賞者 37 名)

以上